

公益社団法人日本技術士会 埼玉県支部 CPD 委員会 活動報告 「立正大学地球環境科学部技術士制度説明会（11/6）」

1. 活動テーマ： 立正大学 地球環境科学部の学生への技術士制度説明会
2. 開催日時： 2023年11月6日（月） 10:40～12:10
3. 講演会場： 立正大学 熊谷キャンパス 1号館(ゲートプラザ) 1階1101教室
〒360-0194 熊谷市万吉1700
4. 参加者： 学生60名、教官2名、技術士会3名（説明者1名、同行者2名）
担当教官： 地球環境科学部 地理学科 教授 小松陽介
環境システム学科 教授 岩崎 望
説明者： 日本技術士会 埼玉県支部 幹事 小柳直昭
同行者： 同支部 CPD委員会副委員長 伏見隆夫
同支部 CPD委員 萩原弘之

5. 講義の内容

立正大学地球環境科学部の学生を対象として、技術士資格取得に向けて技術士制度の説明会を開催した。これまでは小松教授の担当する地理学科の学生が対象であったが、今年は岩崎教授が担当する環境システム学科の学生も対象となり、これまでより多くの学生に技術士制度を紹介する機会とすることができた。

6. 実施記録

6.1 実施目的（10:40～10:50）

地理学科出身者で建設分野及び建設関連分野において活躍している人は多く、当該分野では技術士資格の保有は有用で、第一次試験は実務経験のない学生でも受験できる。この度、日本技術士会埼玉県支部の協力のもと、技術士制度を紹介して頂く機会を得たので、有効に活用してほしい。

小松陽介 教授



6.2 技術士について及び技術士を目指すにあたって（10:50～11:45）

初めに資格を持つことの有用性について述べ、次に技術士資格について技術部門の紹介、技術士の現況、取得の時機や条件及びそのメリット、建設分野での活用例、試験の概要等について、パワーポイントを使用して説明した。特に第一次試験は、実務経験が不要であり、学生が解答可能な問題で構成されており、学生の合格率も高い。過去の問題を繰り返し解くことや適切な参考書を利用することで合格できるので、是非とも学生時に受験し取得を目指してほしい。

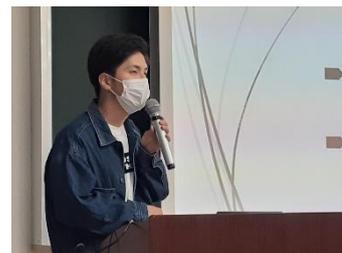
小柳直昭 幹事



6.3 合格者体験談 (11:45～12:00)

立正大学 地球環境科学部 4年 島田 基氏

一昨年の立正大学における技術士制度説明会を聴講し、応用理学部門の合格を目指して勉強を開始した。基礎科目は高校時代に使った教科書を中心に勉強しなおした。専門科目は市販の参考書を利用したが、応用理学部門に関する参考書が少なく探すのに苦労した。過去に出題された問題が繰り返し出題されることが多いので、受験する前に過去の問題の見直しが重要となる。



一次試験に合格することができたので、これから技術士資格の取得を目指して準備していきたい。

6.4 説明会を終わるにあたって (12:00～12:10)

小松陽介 教授

技術士受験は、資格取得だけでなく論文作成や就職活動においても有用であり、大いに活用して欲しい。

6.5 主な質疑応答

Q1：一次試験に合格すると就職活動に有利になるか？

A1：一次試験に合格すれば、就職活動で評価は上がり極めて有利となる。合格者は履歴書に合格番号を記入すれば 修習技術者(技術士一次試験合格者)と認められる。

配布資料

①PPT レジメ 技術士について及び技術士を目指すにあたって

②パンフレット

公益社団法人日本技術士会概要

日本技術士会

技術士試験 受験のすすめ

日本技術士会

埼玉県支部紹介リーフレット

日本技術士会 埼玉県支部

以上

文責：CPD 委員 萩原弘之